



第18景 丸亀城



第39景 瀬戸内オリーブ園からの夕暮れ



第71景 まんのう町 ひまわり畑



第55景 鞘橋

中讃百景完成記念

# 狩野裕子展

令和8年3月21日(土)～5月31日(日)

3/21(土) 13:00 オープニングトーク開催

3/22(日) 13:00 ワークショップ開催

※詳細はホームページをご確認ください。

〔開催場所〕 中津万象園・丸亀美術館

〔開館時間〕 9:30～17:00(16:30までに入館) ※水曜は全館休(4/29、5/6は通常営業)

〔入館料金〕 特別観覧料 大人500円(小中生200円) 入園料金 大人800円(小中生400円)

セット券 大人1,100円(小中生600円) セット券は中津万象園の入園と美術館の入館が可能です

〔主催〕 公益財団法人中津万象園保勝会

〔後援〕 香川県、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、三豊市、宇多津町、綾川町、琴平町、多度津町、まんのう町、四国新聞社、RNC西日本放送、KSB瀬戸内海放送、RSK山陽放送、OHK岡山放送、TSCテレビせとうち、月刊マルータ



# 中讃百景完成記念 狩野裕子故郷の想い

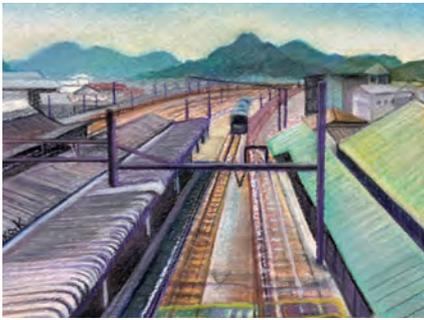
## 2026.3.21 sat-5.31 sun



第12景 中津万象園



第59景 三角邸



第61景 JR多度津駅



第35景 琴電挿頭丘駅



第90景 与島にて



第66景 レオマワールドのバラ



第80景 花道



第75景 四国水族館自然光の中で

三豊出身の洋画家・狩野裕子は、自身のライフワークとして、旧三豊郡(三豊市・観音寺市)の風景を「三豊百景」と題して描き続け、2020年に完成しました。5年前の当館での展覧会は、地元の多くの来館者がその絵に私たちの住む地を改めて思い起こす機会となり、楽しんでくださいました。

神奈川県在住の狩野は、その時ふるさと香川の地を改めて想い、次には中讃の各地をまわり、5年がかりで「中讃百景」を描きあげました。

今回は、その中讃百景より約70点の作品を中津万象園で展示します。もちろん「狩野桜」と呼ばれる独自のタッチで描かれた桜作品をはじめ、懐かしい地元の風景をふんだんに展示します。

### ■狩野裕子 Kano Yuko プロフィール



1955年 香川県生まれ 30代半ば  
独学で制作を開始し、現在はフリーで個展中心に活動。

- 個展** 現・吉祥寺美術館(1995年/東京武蔵野市)小野画廊(2001年1月、9月/銀座)コート・ギャラリー国立(1998年、2013年、2020年/東京国立市)新宿紀伊國屋画廊(2006年、2009年、2012年/新宿)田中岑・狩野裕子2人展(2006年/田中岑企画 観音寺市立図書館市民ホール/香川県)新宿ギャラリー溪(2007年、2010年、2013年、2015年、2018年、2019年、2020年、2021年、2022年、2024年/新宿)ギャラリー吉豊(2009年/銀座)三豊市市民交流センター(2016年/香川県)中津万象園・丸亀美術館(2021年、2026年/香川県)ギャラリームサシ(2025年/銀座)

**公募展** 二紀展出品・入選(1997年~2002年)第35回記念一創会展一創会賞受賞(東京都美術館)

**G展** 新世紀の顔・貌KAO-30人の自画像展(中野中企画 2009年/高輪画廊、平塚画廊他巡回)ムサシ三十歳の肖像画展(画廊主催 2025年ギャラリームサシ/銀座)

**現在** 日本美術家連盟会員・日本色彩学会正会員・色彩検定協会認定色彩講師

**SNS** Instagram ajai2677/色彩アート&サイエンス研究所 カラーノヴァ28  
三豊百景を応援する有志のグループホームページ mitoyo100.net



Nakazu-Bansho-en · Marugame Art Museum  
中津万象園・丸亀美術館

〒763-0054 香川県丸亀市中津町25-1  
TEL 0877-23-6326  
FAX 0877-23-6379  
URL <http://www.bansyouen.com/>

